

# 全国連盟通信

第31期No.3  
2014年 9月25日  
発行責任者  
和食昭夫



新日本スポーツ連盟

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル402

TEL: 03-3986-5401 FAX: 03-3986-5403

Eメール: zenkoku@njsf.net URL <http://www.njsf.net>

つなごう 支援の輪

## 第2回理事会を終えて

—「車楽・楽車(だんじり)」は、全力で疾走していますよ—

新日本スポーツ連盟会長 永井 博

大阪の岸和田市を舞台にした、NHK連続テレビ小説「カーネーション」が、再放送されています。先日の番組で主人公の小原糸子が、自分の人生最後の生き方を決めた時、家中に響きわたるような声で叫びます。「だんじりは全力で動き始めたぜ、もう誰も止められまへん。」

この言葉を聞いた時、「今のスポーツ連盟と同じだ。」と、私は思いました。全力で動いているのは、だんじりではなく50周年記念事業です。2015年11月12日まで1年余り、第2回理事会が終わった時点で、もう一度50周年記念事業を考えてみましょう。

ところで、3月の第31回定期全国総会のスローガンは、「50周年を運動と組織の前進の中で迎えよう」でした。「運動と組織の前進」は、日常的活動の積み重ねの結果として得られるものだ、とあってよいでしょう。私たちが、当面する日常的活動の取り組みを確認したのが、第2回理事会でした。

まず、「東北復興支援 第30回全国スポーツ祭典」を、大きく成功させることです。開幕を飾ったバスケットボール大会は、今までにない規模と水準の大会となりました。続く各競技も、新しい峰を築きましょう。

次に、『スポーツのひろば』を広める活動です。第2回理事会を開催している中で、2100部を達成しました。和食理事長が言うように

「全国各地の取り組みで、2500部という目標は決して不可能ではなく、達成可能な目標になりつつ」あります。『スポーツのひろば』は、スポーツ連盟の機関誌です。機関誌が健全であり、安定しているということは、その組織の健康度・発展性を示す一つのバロメーターです。更なる健康度を高めるために、発展させましょう。

11月8日には、50周年記念事業の一つである、スポーツ科学研究所が発足します。1年前倒しの発足は、「スポーツ連盟よ！文武両道たれ！」という天の声がなせる業ではないかと、私には思えてならないのです。

これらを含むすべての課題を、前進的にやり遂げた力がない交ぜとなって、50周年記念事業へと結実していくのだと思います。時は秋、スポーツのシーズンです。さあ、みんなで前進しましょう。



創立50周年記念ロゴマーク

# 東北復興支援 第30回全国スポーツ祭典がスタートしました。

スポーツ活動・組織局長  
福島邦夫

2014年8月30～31日愛知県の露橋スポーツセンターで「東北復興支援第30回全国スポーツ祭典バスケットボール大会」が行われました。地元愛知以外にも、三重、静岡、埼玉、東京、兵庫、京都、広島、岐阜の強豪チームが参戦。(詳細はホームページ参照)

祭典実行委員会はポスターを8月に制作(赤520枚、青520枚)、各都道府県連盟に配布しました。各地の全国祭典予選大会でポスターを貼り出して祭典の雰囲気を大いに盛り上げていきましょう。また、各種目の祭典準備の過程で、ポスターの位置づけを明確にして活用を図るようお願いいたします。

共通プログラムが完成しました。大村秀章愛知県知事、川勝平太静岡県知事、古田肇岐阜県知事、鈴木英敬三重県知事、森田健作千葉県知事、河村たかし名古屋市長、太田稔彦豊田市長からのメッセージを掲載しております。著名人からのメッセージと多くの自治体から後援をいただきました。これらに感謝しベストを尽くしていきましょう。



## 祭典を成功させるための事務連絡

- ・主管種目組織は大会前に予算と執行予定を再確認して赤字にならないよう対処しましょう。また、種目別予算書が未提出の大会種目は至急に作成し、祭典実行委員会へ送付ください。
- ・祭典分担金は共通会計の主な財源であり、祭典全体を通じた運営・宣伝・備品等に使われます。分担金をまだ納められていない府県連盟は納入をお願いします。
- ・全国理事会はサッカー大会において、種目組織のない愛知県での開催へ10万円の助成を決めました。
- ・東北復興支援活動として、被災地(東北6県)からの参加費が免除されています。復興支援グッズ「第30回全国スポーツ祭典スローガン入りハンドタオル」(1個300円)の購入、各組織で積極的なご活用をお願いします。

第30回全国スポーツ祭典スローガン入り

## ハンドタオル

速乾性!  
心地よい  
肌ざわりです



サイズ 34cm×38cm  
カラー ピンク / イエロー  
全国種目組織および  
都道府県連盟に、  
1個当たり300円で  
引渡をします。

※カラーの選択はできませんので  
あらかじめご了承ください。

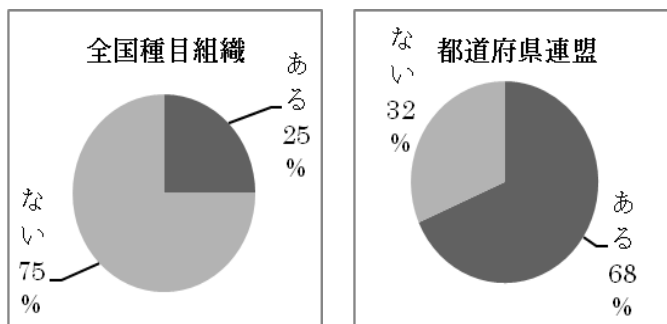
# 『スポーツのひろば』普及アンケートより

広報局長  
佐藤信樹

広報局では今年8月に「スポーツのひろば」普及取り組みに関するアンケートを実施しました。その結果、19 都道府県連盟、12 全国種目組織からの回答がありました。ご協力いただきありがとうございます。

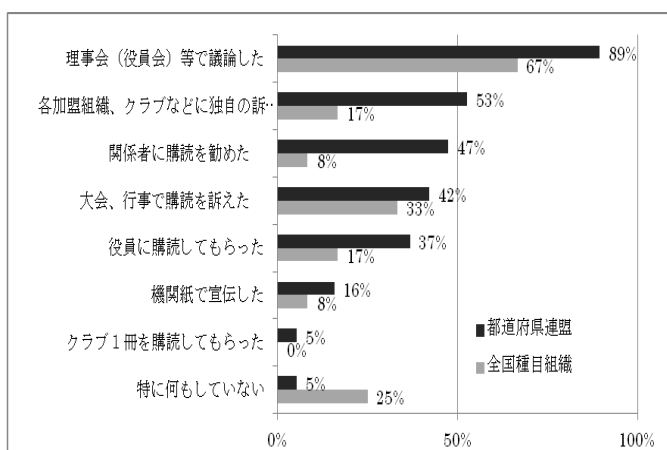
## 1. 「ひろば」読者の目標を決めましょう！

「現在、目標はありますか？」という質問に「ある」と答えたのが、都道府県連盟で 68%、全国種目組織で 25%となっています。全国総会で「2015 年 3 月の第 31 期全国評議員会までに 2500 部を実現させるために各連盟組織が自主目標を立てて取り組む」と決議されましたが、まだ目標を立てていない組織が多いです。是非、自分たちの組織がどのように増やせば達成できるか計画を練って、目標を設定しましょう(目標は、今年 3 月時の部数より 30%増が目安です)。



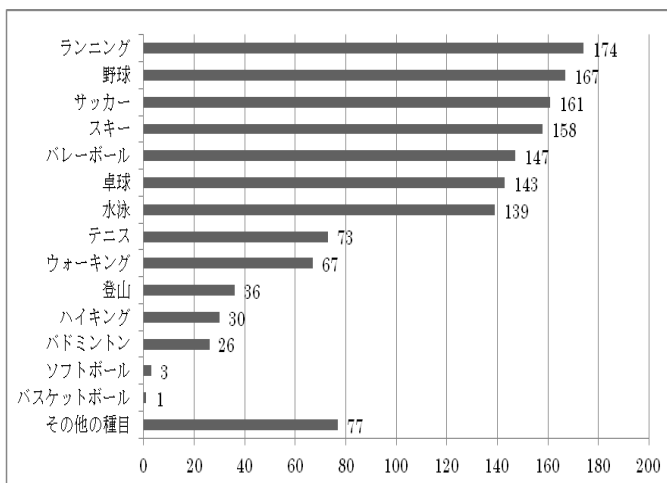
## 2. さまざまな取り組みを試みましょう！

「ひろば」普及の取り組みについて、各連盟組織での理事会（役員会）等で議論をされていると思いますが、これからはもっといろいろなアクションを起こしてみましょう。理事・役員やクラブ員だけでなく、自治体・民主団体・議員団に購読を呼びかけたり、「登山時報」と交換条件で労山に購読してもらったというところもあります。



## 3. 全国種目組織も普及の取り組みを！

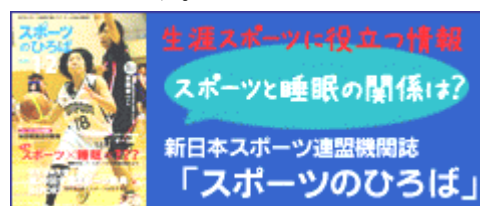
これまでは、都道府県連盟（そこに加盟する種目組織や地域組織）の頑張りにより、増誌につながったという動きが多く見られました。一方、アンケート結果をみると、全国種目組織は、まだまだ普及の取り組みが少ないようです。これからは、全国種目組織も一緒に頑張りましょう。まずは目標設定、そして具体的な取り組みにご協力をお願いします。



## ひろば宣伝用のバナーをつくりました！

各連盟組織のホームページには是非貼ってください。

バナー画像は全国連盟のホームページからダウンロード できます。





## 「2014年反核平和スポーツのつどい in 広島」企画を刷新！

スポーツ権・平和運動局長 萩原純一



8月6日は、反核平和を願う人々の行動日であり、原爆で亡くなっていった人々の命日として鎮魂の思いを後世につないでゆく日。

新日本スポーツ連盟は、今年「2014年反核平和スポーツのつどい in 広島」と企画のタイトルを刷新して、スポーツ愛好者に広島へ集結するように呼びかけました。

8月5日13時に、「嵐の中の母子像」の前に8名が集まり、雨の中、被団協の松田久美子さんのガイドで「戦跡と碑めぐり」。平和公園周辺を2時間かけて巡り、初めて聞くお話に、驚きと憤り、悲しみに触れ、改めて「核兵器廃絶」の思いを募らせました。

そして、18時30分、例年行われている「反核平和マラソン交流集会」へ。参加者は、17名に膨れ上がりました。今回は、全国各地の反核平和マラソンを映像で伝える趣向で、様子を目で見ながらの報告会となって、一段と臨場感をもって交流することができました。

6日の企画は、早朝6:30の広島城公園周回反核平和マラソンでしたが、これはあいにくの雨で中止。続いて、平和公園の前で32回目を数える「広島～長崎500km反核平和マラソン出発式」。8時15分の黙とうを捧げて出発するランナーを見送りました。一緒にサポートランに参加した3名は、一区間を走り終えて、そのまま平和記念資料館を見学しました。

両日も雨天。これは43年ぶりのことだそうです、6日の11時を過ぎた頃に

雨が上がったことに勢いづいて、最後の企画「原爆ドーム前で歌声ライブ」を挙行。なれない歌声ライブに、はじめは声も湿りがちでしたが、「原爆を許すまじ」を被爆者や前を行く人々が一緒になって歌ってくれて、次第に大きな歌声に。そして、被爆者の当時の体験談が話され、思いがけない交流の場に。関西テレビの取材のおまけつきで、来年こそはもっとしっかりと歌声ライブにしたいという思いを募らせました。

次回からは、各都道府県連盟からの代表派遣の取り組みではなく、平和を愛するスポーツ愛好者がこぞって広島に集う、大きなイベントとなるように今から準備を進めます。東京から走りつなぐ1500kmマラソンのFSGTや韓国体育市民連帯のランナーとの交流も含め、盛りだくさんの企画を準備して皆さんの参加を待っています。反核平和ウォーキングや反核平和卓球大会なども「反核平和スポーツのつどい in 広島」の企画として実現できるように関係団体との調整をしたいと考えています。

2015年は、新日本スポーツ連盟創立50周年。「スポーツは平和と共に」のスローガンは、今こそ高らかにしていかなければなりません。原発再稼働の動きや、平和憲法の解釈を勝手に変えて戦争をできる国にする動きに、スポーツ愛好者として声を発する時。広島での反核平和の取り組みを広げることは、今や国民的な要請。スポーツ愛好者の声と行動を呼びかけましょう。また来年！



## スポーツ科学研究所設立総会と記念シンポジウムへのお誘い

副理事長 青沼裕之

スポーツ科学研究所設立準備会は、今年 11 月 8 日に設立総会、記念シンポジウム、記念パーティを開催するべく目下奮闘中です。現在のところ、以下のようなプログラムで開催する予定です。私たち自身の研究所です。皆さんのご参加をお待ちしております。

日程：2014 年 11 月 8 日（土）、13：00～20：30

会場：東京 アルカディア市ヶ谷 7 階「妙高」

設立総会：13：30～14：20

受付開始・会場設営：13：00～

設立総会プログラム：①スポーツ科学研究所設立総会開会のあいさつ、②来賓祝辞：（山西哲郎氏—交渉中）、③メッセージの紹介、④スポーツ科学研究所の趣意書の提案と承認、⑤スポーツ科学研究所の規約の提案と承認、⑥当面の事業計画の提案と承認、⑦人事案の提案と承認、⑧スポーツ科学研究所発会についての質問・意見、⑨総会閉会のあいさつ

記念シンポジウム：14：30～17：20

記念シンポジウム全体テーマ：2020 年東京オリンピック・パラリンピックが市民に残すものは何か

記念シンポジウム趣旨：現在、文部科学省の外局としてスポーツ庁を新設し、各種競技団体に補助金を配分する機関を新たに設置し、全国の研究機関や大学と連携して、スポーツ・システムが再編されようとしている。また、国、東京都、民間企業の巨額の資金を使って大会会場および周辺環境の整備が進められようとしている。こうした状況を踏まえて、本シンポジウムでは、第 1 に、2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、障がい者スポーツ振興策はどう展開されていくのか、どのような振興策が求められるのか、第 2 に、大会会場整備のために国と東京都から支出される公的資金の額や用途はどうなるのか、そのための税負担が国民や都民の立場から見て妥当なものとなるのか、第 3 に、2020 年に向けて首都東京が再開発されようとしているが、将来の東京はどういう町になるのか、その再開発によって都民、とりわけ関係区市の住民生活にどのような影響を及ぼすのか、の課題を扱う。

個別テーマとシンポジスト：

2020 東京パラリンピックと障がい者スポーツ振興策を考える：検討・交渉中

2020 東京オリンピック・パラリンピックの住民負担を財政学的にどう考えるか：伊多波良雄氏（同志社大学）

2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて首都東京はどうなる：松林秀樹氏（関東学園大学）

記念パーティ：18：00～20：30（会場：6 階「伊吹」）

## 創立 20 周年を迎えるアジア山岳連盟が 11 月に広島山岳平和祭を開催

日本勤労者山岳連盟副理事長（新日本スポーツ連盟副理事長） 花村哲也

### アジア主体の山岳組織を設立

アジア山岳連盟（UAAA）は、2014（以下 14 と表記）年 11 月 4 日に設立 20 周年を迎える。92 年松本で開催された国際山岳連盟（UIAA）の総会でアジアの代表が UAAA 設立を話し合った。UIAA は 32 年創立の世界組織で、当初ヒマラヤやカラコルムの高峰登山隊の支援組織として役割を果たし、その後世界登山団体としての役割を強め、さらに山環境保全やスポーツクライミングを普及してきた。UIAA 総会は発言力も開催地決定もほとんどヨーロッパ主導であったため、日本が会議参加費用を削減するために総会を 2～3 年毎に開催することや、アジア、アフリカ、南アメリカ等の大陸地域会議を持つことを提案したが、採択されなかった。93 年東京の UAAA 設立予備総会を経て、94 年 11 月韓国ソウルで UAAA 設立総会が開催され、日本山岳協会の斉藤一男氏が初代会長に推された。

### 結束力の強いアジア山岳連盟が広島山岳平和祭を開催

UAAA は、このようにアジア諸国の登山団体が気軽に情報を交換できる会合として成立し、出発した。UAAA の強みは、仲の良さにあり、協調精神が強く、対等互惠関係に優れている。山岳自然保護活動でも、日本がネパールでの植樹など多くの対外活動を行っている。日本の登山道にはゴミがほとんどない状態も、アジアの各国に大きい影響を与えている。トイレ問題も、大きな課題であり、バイオトイレなどの普及に力を入れている。UAAA には山岳自然環境保護、青年育成、山岳救助の委員会活動があり、合同の訓練、遠征隊結成、特定会議が行われている。

UAAA は、20 周年の 2014 年総会を広島で開催することを決定し、日本山岳協会主催、日本勤労者山岳連盟共催で広島山岳平和祭を開催することとなった。広島山岳平和祭ではアジア山岳登山・自然保護会議が開催され、労山がまとめ役を行う。20 年を経てブーメランのように広島で総会を行う意義があり、さらなる UAAA の発展と、友情促進が展開されると期待できる。

第 31 期第 2 回理事会は、9 月 6 日、7 日の 2 日間、東京都豊島区の帝京平成大学内集会室・スポーツ連盟全国東京事務所・東部区民事務所集会室で開催されました。出席は、理事 31 名と会長・副会長 4 名、岩手県連盟から理事長代行の村山正三さんと宮城県連盟から菊地剛輔さんがオブザーバーで参加されました。

今回は、最初に局別会議、その後にリーダー養成講座第二課「スポーツ連盟の目的・活動と歴史」和食理事長を講師に受講しました。

初日の後半は、場所をスポーツ連盟事務所に移し、3 グループによるスカイプ（PC による音声・映像通話）演習を兼ねた全体会議も実施しました。次回の第 3 回理事会（12/13～14）は、全国東京事務所と関西の事務所及び自宅からのスカイプ会議で開催します。

以下、理事会内容を抜粋して報告します。

全国種目組織と都道府県連盟の活動報告を行い、各組織・各地域での状況ならびに課題等を共有しました。全国勤労者スキー協議会は、6 月総会で 26 年間務めた石川正三さんから東京の小川洋さんへ理事長交代をされました。岩手の村山さんからは、県連盟結成 5 年で理事長として牽引してこられた伊藤司男さんが亡くなるなんて予期できなかった。理事長代行として、3 役会議を定例化するなど組織的に進めており、心配した卓球協も健闘しているとのことです。宮城の菊地さんからは、活発な活動はウォーキングで他の種目・クラブは会員減となっています。大震災により大会数が減っているが、リレーマラソンを開催することが出来たとのことです。併せて宮城県連盟活動資金支援のお願いがあり、理事会として義援金 50 万円の支援を確認しました。

#### 【広島豪雨土砂災害被災者支援募金】（添付の訴えを参照）

・広島県連盟結成準備会の報告を受けて被災者支援募金をします。第 2 回理事会にて 40,147 円、東京卓球から 30,000 円の募金が寄せられています。

#### 【創立 50 周年記念 7 大事業】責任者会議を 9/29 に行い執行にあたります。

#### 【スポーツ活動・組織局】

・東北復興支援第 30 回全国スポーツ祭典（2 ページ参照）

祭典運動の当面の課題として①全国スポーツ祭典の予選となる各地方祭典の集約を実施して地方連盟、全国種目の動きを分析します。②8/30,31 バスケットボール大会の終了の中間報告。男子 8、女子 8 チームの計 16 チームで開催。愛知、三重、岐阜、静岡、京都、広島、東京、埼玉の 8 都県からエントリーあり。課題であった県連盟のあるところからの参加については、その県連盟からの推薦を必要とすることができなかったので、事後になるが参加チームの代表者の連絡先等を県連盟へ通知し、今後、各県において予選大会を開催していけるようにしていきます。

③種目組織のない県で開催する場合の補助について、要望のあったサッカー大会へ 10 万円を助成します。また、助成金制度について検討しルール化をしていきます。

・2014 年組織拡大交流会議（西日本）について

広島県連盟結成総会と連動した開催を計画していましたが、豪雨災害により災害支援活動により総会予定日が確定できず、年内開催は困難な状態となりました。結成総会とタイアップしていく方向で検討をしていきます。

#### 【スポーツ権・平和運動局】

・2014 年「反核・平和スポーツのつどい in 広島」を開催しました。（4 ページ参照）

・8 月 3 日に設定された福島反核平和マラソンは、福島民医連との協働した運動として取り組みましたが開催までたどり着けなかった。スポーツ連盟がリーダーとなって実現する方向で、体制を整え取り組みを開始します。

・27 年度予算に関する要求活動を文科省、各都道府県、市区町村レベルの自治体要求運動などを提起していきます。

### 【国際活動局】今後の交流活動

- ・2015年反核平和マラソン（東京・広島・長崎）1500キロの外国人招待選手が、FSGT1名・韓国市民連帯1名という計画です。4月23日のFSGTとの懇談で「1名ではなく複数の派遣を希望する」との要望がありました。これを受け予算・体制を含め検討します。
- ・神奈川RCから出されているFSGTのランニング代表団の招待は、2016年で検討します。
- ・全国スキー協会は、FSGT代表団を2019年に招待する予定です。
- ・2014年11月22日～25日に広島で開催されるアジア山岳連盟（UAAA）の総会に国際活動局から参加します。（5ページ参照）
- ・中国大連市とのスポーツ交流について

7月18日千葉県柏市在住の和田学さん（鴻洋商事株式会社）からスポーツ連盟に中国大連市とのスポーツ交流の提案がありました。大連市もしくは、日本でいう体育協会になりうるならば、スポーツ連盟として交流を考えてもいいのではないかということになり、情報を精査してひきつづき検討していきます。

### 【広報局】

- ・全国連盟リーフレット2014年版が完成しました。5月に行ったアンケートでの必要部数分を各組織に送付、各組織の要望に応じた独自リーフレットの「案内チラシ」も各組織に送付しました。
- ・ホームページは、リニューアルとスマホ対応を検討していきます。
- ・「スポーツのひろば」は現在、2099部（9月1日現在）。「ひろば普及ニュース」No.3、No.4を発行しました。普及取組は、3ページ参照ください。

### 【スポーツ科学研究所設立準備会】

- ・設立総会と記念シンポジウムを開催します。（5ページ参照）

### 【女性分野の活動】

- ・実態調査を進めるなど、先ず関東レベルで女性懇談会を開催していきます。

## 広島県連盟結成準備会のこの間の活動

広島県連盟の結成を目指す活動は、2013年5月26日に「新日本スポーツ連盟の活動再開を目指す懇談会」（その後この会を第1回結成準備会とすることとなった）の開催を皮切りに、地元広島の方と全国連盟および全国種目組織が協力し、着実な準備を進めてきました。この間5回の準備会を軸に、広島市内での卓球大会の開催、反核平和マラソン交流のつどい、中国、四国、九州組織拡大交流集会への参加などに取り組んできました。また、2012年から始まったミックスバレー大会、全国ウォーキング協議会のウォーキング教室とクラブ結成など他の種目の活動も広がりつつありました。こうした中で、いよいよ広島県連盟結成に向け、学習懇談会を9月26日に、結成総会を11月15日とすることを確認し、学習会の講師も決定していました。

しかし、8月20日に起きた豪雨による土砂災害は、74人の尊い生命を奪い、多くの住宅への被害をもたらしています。そして、今も懸命の被災者支援の取り組みが行われています。県連盟準備会に関わっているほとんどの方々もこの支援活動に参加していることから、大変残念ではありますが、当面、9月の県連盟結成準備の活動を一時的に休止することとしました。

同時に、被災者支援活動に一定のめどがたった時点で、ただちに活動を再開できるよう必要な準備を進めることとしています。

# スポーツで女川町に元気を！～宮城県女川町ボランティア

7月8日～10日、今回で3回目となる宮城県女川町ボランティアを実施しました。参加者は、萩原純一さん（東京都連盟）、岩本英さん（東京卓球協議会）、小林章子さん（東京・杉並卓球協議会）、住原庸子さん（東京・北区卓球協議会）、吉田巳蔵さん（東京・練馬卓球協議会）の5名。卓球の地域クラブや中学卓球部、学童クラブとスポーツを通じた交流を行い、女川町の人々を元気づける活動をしました。（内容は「スポーツのひろば」2014.10参照）



## 東北復興支援 「義援金」報告

2014年 9月 2日現在

義援金募金 2011年3月～ 全国連盟口座への振り込み分

第31回定期全国総会資料(2014年3月15-16日)以降の内訳

<b>A義援金(スポーツ連盟支援募金)</b>	<b>募金 合計</b>	<b>9,874,375円</b>
*FSGTからの支援募金の合計 890,011円を含む		
<b>B義援金(公的機関への募金)</b>	<b>募金 合計</b>	<b>178,976円</b>
2011年12月8日朝日新聞厚生文化事業団へ送金		

義援金募金		
A義援金(スポーツ連盟支援募金)		
富山パークゴルフクラブ	2014/2/21	9,200
月例湘南マラソン運営委員会	2014/3/15	48,899
大阪府卓球協	2014/5/20	508,508
和歌山平和大好きマラソン大会	2014/7/8	6,643

A義援金(スポーツ連盟支援募金) 充当状況 2011年3月～

1 被災者お見舞金	3,620,000円
2 宮城県・岩手県連盟支援金(活動支援、事務所維持支援)	1,483,270円
3 東北連盟支援金(全国分担金、「スポーツのひろば」誌代)	827,179円
4 行事・競技会、ボランティア活動への支援金(2012年3月～)	1,622,605円
<b>充当 合計</b>	<b>7,553,054円</b>

A義援金(スポーツ連盟支援募金) 充当状況

4 行事・競技会、ボランティア活動への支援金		
全国子どもスキー	2014/5/20	400,000
女川ボランティア助成7/8-10	2014/7/8	100,000

**募金 残高 2,321,321円**

## 第31期全国会議及び主要事業予定一覧 (2014年12月迄)

月日	全国会議・事業	都道府県連盟・全国種目組織	
<b>【2014年】</b>			
9月	28日 西日本スポーツセミナー (和歌山)		
10月	4日 東北ブロック会議		
	11～12日 全国スポーツ祭典ウォーキングフェスティバル (三重)		
11月	1～2日 全国スポーツ祭典ソフトボール大会 (静岡)		
	3日 全国スポーツ祭典水泳大会 (宮城)		
	9日 全国スポーツ祭典ゴルフ大会 (岐阜)		
	11日 関東ブロック会議		
	15～16日 全国サッカー協シニアサッカー大会		
	15～16日 全国スポーツ祭典野球大会 (静岡)		
	(15日未定)		(広島県連盟準備会学習懇談会)
	16日 全国スポーツ祭典陸上競技大会 (京都)		
	22～23日 全国スポーツ祭典バレーボール大会 (愛知)		
	22～26日		アジア山岳連盟総会・創立20周年記念行事
29～30日 全国スポーツ祭典ミックスバレー大会 (愛知)			
12月		富山県連盟総会	
	6～7日 全国スポーツ祭典パドミントン大会個人 (静岡)		
	6～7日 全国スポーツ祭典卓球大会一般 (千葉)		
	7日		愛知：高蔵寺弾薬庫1周平和マラソン
	13～14日 全国スポーツ祭典サッカー大会 (愛知)		
	13～14日 31期第3回三役会議・理事会		
20～21日 全国スポーツ祭典テニス大会			

\* 追加・訂正があれば全国事務局まで随時ご連絡ください。